

2 花矢夏まつり (8月13日)

今年で4回目を迎えた花火大会では、地域内外から募った協賛金で約500発の花火を用意。次々と打ち上げられる鮮やかな大輪の花に、会場を埋め尽くした観客から大きな歓声が上がっていました。



お盆期間を中心に、市内各地では、さまざまな地区に伝わる伝統行事が行われました。



おおだて

5 山田獅子踊り (8月13日)



6 大鮎の里ふるさとまつり (8月21日)



7 川口獅子踊り (8月13日)



祖先の供養と豊作を祈願し、伝統の踊りを披露しました。

8 中野七夕、盆踊り (8月13、15日)

▶盆踊り(15日)



10年ぶりに復活した盆踊り。地区に古くから伝わる「台の坂」の節に合わせ、踊りの輪が広がりました。



▲中野七夕(13日)

竿灯のように連なっている絵灯ろうが特徴的な中野七夕。子どもたちの太鼓の演奏に、観客からは大きな拍手と声援が送られていました。

じっくりと灰火で焼いた名物「大鮎の千匹焼き」には、買い求める人たちの長い列。イワナ、ニジマスのかみ獲りや盆踊り大会が行われたほか、最後には花火が打ち上げられ、来場者は行く夏を楽しみました。